

こんにちはは保健センターです



子宮頸がん検診実施中

歯科診療には健康保険証での自己負担があります。

高齢者のお口のミニ情報

口の中には、たくさん細菌が生息しています。口の中の汚れや細菌は、唾液のもつ自浄作用によって洗い流されますが、加齢によって唾液の分泌量が減ること、さらに細菌が定着しやすくなります。毎食後の歯みがきで口の中を常に清潔に保つことが大切です。

また、細菌は、上あごや舌の表面にも潜んでいるので、歯だけでなく舌や粘膜の清掃もしっかり行いましょう。舌を上下左右に動かすだけでも唾液がでやすくなります。



児に難聴・心疾患・白内障などの障害を残すことがあります。このことから、2回の予防接種がとても大切です。

麻しん風しん混合ワクチン(2期)の予防接種は3月31日を過ぎると定期接種ではなくなり、任意の扱いとなるため自費になります。対象のお子さんをお持ちの方は、母子健康手帳をも一度見直して、まだ接種していない方は体調のよい時に早めに受けましょう。

予診票が見あたらない方は、母子健康手帳を持参のうえ、健康管理課にご相談ください。

在宅訪問歯科診療を実施しています

65歳以上の方で寝たきりなどで歯科医院への通院が困難な方を対象に、在宅で歯科診療を実施しています。歯が痛い・入れ歯が合わない・入れ歯がわれたなど、お困りの方はご利用ください。

在宅訪問歯科診療を希望する方は、健康管理課までお申し込みください。保健師と歯科衛生士で事前に健康状態、お口の中の状態を調査させていただきます。

生活習慣病予防講演会

あなたの食生活大丈夫ですか？

知っていますか？大腸がんのこと！

大腸がんは、がんの中で2番目に多いがんです。

近年大腸がんは増加傾向にあり、将来的には一番かかりやすいがんになると推定されています。

大腸がんの増加は、肉食中心の欧米型の食事や、過度の飲酒などの生活習慣が影響しているといわれています。

今回、医師と管理栄養士による講演会を開催します。

大腸がんの正しい知識を学び普段の生活にいかしましょう。

2月15日(日) 午後1時15分～4時

(開場午後1時)

総合保健福祉センター

講演「あなたに知ってほしい大腸がんのこと 予防と検診」

「大腸がんを食生活で予防！腸美人のための食生活&実践レシピ」

60人(先着順) ※要申込

保健師・栄養士・歯科衛生士が、育児に関するさまざまな相談に応じています。

相談は無料です。

1月26日(月) ※予約制 午後1時30分～3時

総合保健福祉センター

人參ツナトースト・野菜とお豆のカレースープ

あつあつかスタード(焼きフルーツ添え)

エプロン・三角巾・ふきん・筆記用具

14人(先着順)

500円

1月23日(金)

1歳以上のお子さんに限り別室で保育します。

4月に小学1年生になるお子さんの「麻しん風しん混合ワクチン(MR2期)」はお済みですか

麻しん風しん混合ワクチン(MR)の2期は5歳以上7歳未満の就学前1年にあたる(平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ)のお子さんが受ける定期予防接種です。

麻しん風しん混合ワクチンは1期として、1歳になったら早めの接種が勧められています。

麻しんは「はしか」と呼ばれ急性熱性発疹性の感染症で特異的な治療法はなく、脳炎や髄膜炎などの重い合併症で致命的な事態を招くことがあります。

風しんは比較的軽微な症状ですが、妊婦が風しんウイルスに感染すると胎児に難聴・心疾患・白内障などの障害を残すことがあります。

このことから、2回の予防接種がとても大切です。

麻しん風しん混合ワクチン(2期)の予防接種は3月31日を過ぎると定期接種ではなくなり、任意の扱いとなるため自費になります。

対象のお子さんをお持ちの方は、母子健康手帳をも一度見直して、まだ接種していない方は体調のよい時に早めに受けましょう。

予診票が見あたらない方は、母子健康手帳を持参のうえ、健康管理課にご相談ください。

在宅訪問歯科診療を実施しています

65歳以上の方で寝たきりなどで歯科医院への通院が困難な方を対象に、在宅で歯科診療を実施しています。

市の公共施設の一室を子育て親子の交流の場として開放しています

○総合保健福祉センター開放日

1月19日(月)・21日(水)・26日(月)・28日(水)

○スポーツプラザ開放日

1月14日(水)・21日(水)・28日(水)

【開放時間】 午前9時～午後4時

【使用の注意事項】

- 特定の団体のみでの使用はできません。
- 事故やケガなどには十分注意してください。

☎児童家庭課 ☎443-1693